

## More Interesting Economy みえ経済

## 保育園が玩具サブスク

乳幼児用のおもちゃをサブスクリプション(定額制)でレンタルするサービスを、鈴鹿市の「このはな保育園」が十月から始めた。おもちゃのサブスクには既にベンチャー企業などが参入しているが、同園は実際に園児たちの反応が良かったおもちゃを厳選して届けるなど、保育園ならではの工夫を盛り込んでいる。

(鎌倉優太)

## 鈴鹿、桐生施設長 経験生かし厳選

同園は二〇二〇年三月に開園し、定員は〇〜二歳児十九人。十一月の父でもある施設長の桐生常朗さん(三九)は園児やおもちゃの向き合つ中で、成長に合わせておもちゃを与えることの重要性を考えるように。購入費や収納スペースを抑えつつ、「子どもの知育につなげることができるのではないかとサービスを思い立った。

桐生さんは「乳幼児が一年後にそのまま使い続けているおもちゃはほとんどない。おもちゃ店と保育園とが協力し、地域発で全国におもちゃを届きたい」と強調する。専用のホームページは「このトイ」で検索。

## 成長月齢に合わせて子育てアシスト

地元のおもちゃ店と連携し、八種類一セット約三万円相当の木製のおもちゃや絵本を月額六千五百円(税別)で二カ月おきに届ける。生後〇〜六カ月▽六〜八カ月▽八〜十カ月▽十〜十二カ月の一の各月齢に合わせて、園児たちの反応も良い品を選んでいく。十二月ごろからは一歳児と二歳児にも対象を広げる予定。

遊び方や専門家による子育てのアドバイスを記載したパンフレットも同封。インターネットの動画投稿サイト「ユーチューブ」で、おもちゃ遊びに合わせたわ



サブスクで発送するおもちゃを紹介する桐生さん＝鈴鹿市南旭が丘3の「このはな保育園」で



サブスクで配達するおもちゃ

## 広がるサービス 顧客数拡大

一般社団法人日本サブスクリプションビジネス振興会(東京)によると、現在、ベンチャー企業など七社以上が乳幼児用玩具のサブスクビジネスを展開。市場規模は不明だが、顧客数は拡大傾向にあるという。

同振興会の吉沢哉執行役員(注)は「今後

いち早く始めたのは、二カ月に一回、おもちゃを届ける定額レンタルサービス「トイサブ!」を手掛けるトラーナ(東京)だ。二〇一五年十一月にサービスを開始し、現在の利用者は一万人余り。新しいおもちゃが届くと古いのを返す方式で、居住スペースが比較的狭い都市部で特に人気だという。

「抱き合わせサービスも出てくるのではないかと予想している。」(横田浩熙)